

令和4年度政務活動実施成果報告書

会派・議員名 立憲いばらき

政務活動の主な内容, 成果等

1. 県民が安心できる医療政策の実現をめざす活動

- ① 目的：新型コロナウイルス感染症に関すること及び県内の医療体制について調査し、保健医療政策への反映や県民生活の安定を図る。
- ② 活動時期：令和4年4月から令和5年3月
- ③ 活動内容：国内外における感染症対策の動向を踏まえ、保健・医療政策のあり方を調査・研究するとともに、医療関係者や県民・事業者のヒアリングを実施した。また、医師偏在に関する調査研究を行い、本県の医療体制について考察を行った。
- ④ 成果等：上記の活動を基に、本会議での一般質問や予算特別委員会、常任委員会での質問を行ったり執行部に対する予算要望に取り組むことなどにより、感染症対策や医療体制確保等に関する政策活動を実施した。

<令和4年2定・予算特別委員会>

- ・これまでの対策を踏まえた新型コロナの課題

<令和4年3定・一般質問>

- ・医師確保と医学部新設について

<令和5年1定・一般質問>

- ・新型コロナウイルス感染症の第5類への見直しに係る対応
- ・新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえた保健所や医療体制

2. 誰もが安心して暮らせる茨城をめざす活動

(1) 性暴力の根絶について

- ① 目的：性暴力を根絶し、安心安全に暮らせる県づくりのため、県民への理解促進や被害者支援策、総合的な施策推進のための制度導入を図る。
- ② 活動時期：令和4年4月から令和5年3月
- ③ 活動内容：先進自治体への視察や専門家との勉強会を踏まえ、県内の女性議員や被害に遭った当事者の方々と連携し、担当部署からのヒアリングを行うとともに、執行部への要望活動を行った。
- ④ 成果等：令和4年4定での茨城県性暴力の根絶を目指す条例制定にあたり、今後の更なる拡充を求める質問及び討論を行った。

(2) 性的マイノリティに関する課題について

- ① 目的：セクシュアリティに関わりなく、誰もが自分らしく生活できる県政の実現をめざす。
- ② 活動時期：令和4年4月から令和5年3月
- ③ 活動内容：本県における性的マイノリティに関する施策について、県や市町村の担当部署や当事者からのヒアリングを行うとともに、先進自治体の施策について調査を行った。
- ④ 成果等：令和5年1定において、県政における当事者の意見反映や個別施策への展開について一般質問を行った。

3. 安心・安全な食の実現をめざす活動

- ① 目的：無農薬による農業推進と安心・安全な学校給食を実現するため、地産地消のオーガニック食材を使った給食実施をめざす。
- ② 活動時期：令和4年4月から令和5年3月
- ③ 活動内容：県内11団体・2事業者で構成する茨城オーガニック学校給食プロジェクトと連携し、県や市町村の担当部局との意見交換を行なった他、要望活動に取り組んだ。
- ④ 成果等：令和4年度からいばらきオーガニックステップアップ事業の一環として、地域における有機農業拡大の取組支援（1,000万円）が新規事業として開始されたことに続き、令和5年度は有機農業推進関連事業（2億7,500万円）として大規模有機モデル団地の育成や有機農産物の供給能力の向上支援などが予算化された。